

浜田会議所だより



Hamada Chamber of Commerce & Industry

No.439

第3回新商品・新サービス等合同プレス発表会

4ページに新商品・サービス発表内容を掲載

会員紹介 Member Introduction



株式会社吉寅商店

島根県産食品の定期運航を提案、しまね物流を目指す



代表取締役 黒川 久嗣 氏
〒08551281 1500
Instagram



石見の妖竹(メンマ)
金城町産の孟宗竹を使用
日本ミクニヤ株式会社
あさひひまわり工房

浜田市旭町本郷
キヌヤ 浜田・江津
全店舗取り扱い
工房長 土屋 正隆 氏
〒08015494 4046



株式会社A de i o

浜田産藻塩・13種類スパイス使用
浜田クラフトコーラ



代表取締役 佐々木 産弥 氏
〒090146591 6563
ECサイト



「野尻つつじ」市花活用!
浜田のどぶろく発表
TAT (タット)

販売取扱店
立寄 TOMOJI 代表田中友治氏
surfurketchen tera 代表寺本浩一氏
Craft Beer Cafe BeerLab 代表安達聖氏

Table Of Contents

- 1 P 新商品・新サービス等合同プレス発表会
- 2 P 島根県知事要望書回答
- 3 P 島根県知事要望書回答
浜田市災害復興展
- 4 P 新商品・新サービス等合同プレス発表会
- 5 P 青年部だより
- 6 P 会議所月報 新入会員のご案内
- 7 P 景況レポート
- 8 P 浜っ子春まつり開催日のお知らせ
はまだ応援チケット取扱い募集のお知らせ

島根県知事への要望書 回答(要旨)

令和7年9月2日実施した島根県知事への要望書提出に対する回答がこのほどありましたので、次のとおり報告いたします。

※全体の要望事項については令和7年11月15日発行の会議所だより435号に詳細を掲載しております。

石見地域の振興について

1. 石州瓦業界に対する県支援の継続について

①石州地域の主要地産業について
島根県では、島根県西部地方にまたがる地場産業である石州瓦の産地としての持続的な発展に向け、販売・生産・研究開発等の取組への支援を実施しています。

②瓦会社の経営統合について

令和6年12月の経営統合により瓦百景株式会社が生じ石州瓦産業を牽引する企業として事業を開始されたところですが、

同社における石州瓦産業の維持・拡大に向けた計画策定やその実行に対する支援を行っています。

今回の経営統合に伴い、関連産業においても様々な対応が必要となってくることから、設備投資や新製品

開発、異分野参入の支援対象に関連企業を加えるなど拡充を行いました。

③石州瓦業界支援について

今後も、業界関係者の皆様からの情報収集も継続して行い、地元市町村や支援団体の皆様とも協力しながら、石州瓦産業全体の維持・拡大に向けた必要な支援策を行ってまいります。

2. 石見地域における地域医療体制の維持、確保に向けた支援について

①県西部地域の深刻な状況について
県西部地域においては、特定の診療科の常勤医師が不在となるなど医師不足に加え、看護職員の不足も引き続き厳しい状況にあります。

医師については、現役の医師を「呼ぶ」、将来の地域医療を担う医師を「育てる」、島根で働く医師を「助ける」の3本柱で医師確保対策に取り組んでいます。

看護職員については、「県内就業の促進」「離職防止・再就業の促進」「資質向上」を柱に、地域の医療・福祉を支える看護職員の確保対策を進めています。

②圏域をまたいだ医療機能や連携体制確立について

令和7年4月には島根大学の地域枠出身者や奨学金等の貸与を受けた医師が415名となり、このうち県西部地域に勤務する医師は98名で、しまね地域医療支援センターの取組の成果が徐々に現れてきています。

③医師・医療従事者の深刻な不足問題について
医師不足は全国的な課題であり、地方だけの取組では限界があります。昨年12月には医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージが国から示されましたが、全国的な偏在対策などが主体となり実効性のある対策を講じるよう求めています。

看護職員の確保対策については、看護職員不足による病棟の一部休止等が起きている実態を踏まえ、国に対し、夜勤負担の軽減等の勤務環境の改善や処遇の改善などの実効性のある対策を追加することを強く求めています。

③石見物流団地の規模拡張について

①物流拠点整備の必要性を検討するにあたっては、拠点整備が物流の効率化につながるかどうか見極める必要があります。物流の形態は、荷の大きさ、数量、出荷場所、配送場所、輸送適合温度など多様であることに加え、運送事業者の規模も様々であることから、効率化に求められる取組はそれぞれに異なっています。

②物流拠点の効率化について
運送事業者の効率化の手法として、拠点を設けることが有効と考えられるのであれば、運送事業者同士が連携して拠点の場所や規模、その整備手法を検討されることが必要と考えます。

その上で、運送事業者の声を踏まえて、まずは地元自治体や経済団体において、物流拠点の整備の必要性をご検討いただきたいと考えます。

④石見振興に向けた観光周遊ルートの造成支援について
①観光振興の強化について
島根県観光連盟石見事務所が実施したデータ分析によると、石見地域では「温泉」や「食」が観光客のニーズが高い、ということが改めて確認できました。

温泉総選挙第1位となつた美又温泉や日本海の海の幸、高津川の鮎、大田市の大あなごなど、石見地域ならではの「温泉」「食」を活かした誘客に取り組んでいきます。

②萩・石見空港の利用については、萩・石見空港については、今年度は、こういった地域の魅力を活用した滞在プランの造成を支援するための補助制度を設けたところで、プランに組み込めるような魅力的な食事や体験プランを作っていました。

ANAとも連携し、ANAグループが保有する搭乗データや人流データも活用し、誘客ターゲットを明確化し、情報発信や施策を強化していきたいと考えております。こういったデータは地域にも共有してまいりますので、地域での誘客や情報発信にも役立てていただきたいと思いますと考えております。

③県西部周遊ルート造成について
山陰道は出雲―出雲多伎間が3月に開通し、さらに今年度中には三隅益田道路が開通予定です。

萩・石見空港利用者については、レンタカー助成もありますので、広く周遊していただけるよう、情報発信していきたいと考えております。

浜田で買って 浜田で使って 浜田を元気に!

お祝い、お歳暮、お中元、父の日、母の日、敬老の日
仏事のお返し、各種大会・行事の景品などに好評いただいております!

【ご購入場所】
浜田商工会議所または販売店にてご購入いただけます。



浜田商工会議所 LINE公式アカウント はじめました!

各種支援施策やイベント情報など最新の情報をお届けするため令和7年4月よりLINE公式アカウントが配信開始!ぜひご登録をお願いいたします。

お友だち追加はこちらから
@813wrrmb または 浜田商工会議所

で検索!



浜田商工会議所 地域要望項目

- 重要港湾浜田港の機能充実について**
船舶大型化に対応した港湾機能の強化について、引き続き国に対して整備推進を要望していきます。
新北防波堤については、整備推進を引き続き国に要望するなど、早期完成に向け働きかけています。
臨港道路福井長浜線については、必要な予算の配分を引き続き国に要望するなど、早期完成に向け取り組んでいきます。
- 浜田漁港の機能充実と水産業の振興**
水産関係企業の施設整備について、事業が円滑に進められるよう、必要な手続きを迅速に行うなど、浜田市、JFしまねと連携して対応していきます。
- 漁港デジタル化について**
漁港におけるデジタル化の導入推進については、必要に応じ関係者と連携対応していきます。
新規就業者の確保・育成と漁業の生産性の向上を推進しているところであり、国事業等を活用して高性能漁船を導入する経営体へ支援を行うなど浜田市と連携しながら水産業の振興に努めます。
- 海上保安部の機能強化について**
今年度の国への重点要望において、国土交通省に対し、巡視船の増強など浜田海上保安部の機能強化について、要望したところです。
浜田海上保安部の機能強化実現に向けて、引き続き要望していきます。
- 浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について**
当面は自衛隊の浜田港利用が更に進むよう、寄港などの実績を積み重ねて行くことが重要であり、引き続き国への重点要望において、防衛省に対し要望していきます。
- 萩・石見空港の利用促進に係る山陰道の早期整備について**
山陰道の早期整備について、これまでも国への重点要望や中国地方知事会等で要望してきており、引き続きそのような場を通じて要望していきます。
山口県とは島根・山口両県知事会議の場を通じて両県の事業中区間の予算確保など山陰道の整備促進について意見交換を行っており、今後も引き続き、山口県と連携し山陰道の整備促進について、国に求めていきます。

浜田市災害復興活動展 防災意識の向上と 地域連携を深める

浜田市災害復興活動展「同実行委員会 委員長 榎山陽介(当所会頭) 他19団体」が令和8年2月15日、県立大学浜田キャンパス講堂を主会場として開催され、来場した約500人の市民や関係者が災害の記録と復興の歩みを伝えることの大切さを再認識しました。

本事業は、浜田商工会議所青年部、浜田青年会議所、浜田市建設業協会、特定営利活動法人 全国災害復興支援機構が中心となり、地域の連携のもと取り組まれたものです。

会場では、復興車両等を展示した防災フェアとあわせて災害当時の状況や復旧活動の様子を紹介する災害復興活動写真展が行われ、来場者は過去の災害の記録や復旧活動の様子を伝える写真に足を止めて当時の状況や地域の復興の歩みを振り返りました。

また、当日のメインイベントとして、「ミュージカル『あいと地球と競走人』や米海兵隊第3海兵遠征軍



▲復興記念コンサートの様子



▲国際シンポジウムの様子

幅広い世代の来場者が音楽を楽しみながら交流を深め、会場は温かい雰囲気になりました。さらに前日には国際防災シンポジウムと交流会が開催され、災害対応や復興の経験、防災に関する取り組みについて国内外の関係者が意見交換を

行いました。

近年、自然災害が全国各地で頻発する中、復興・復旧においては行政による公的支援に加え、商工会議所をはじめとする民間団体が広域的ネットワークを活用し、事業再開や雇用の維持、地域経済の立て直しに果たす役割は極めて重要となっています。

当所は今回の一連の催しを通し、行政や関係機関と連携しながら、防災・減災の意識向上と災害に強い地域づくりを引き続き取り組んでまいります。当所としての役割を再認識するとともに、防災意識の向上と地域の連携を深める有意義な機会となりました。

お店のチラシ折り込みませんか？

浜田商工会議所では毎月15日(8月、12月を除く)に『浜田会議所だより』を発行し
 全会員事業所、公官庁、約1,200ヶ所に配布しています。
 キャンペーンや催事に合わせて、お店のチラシを折り込み(有料)
 『浜田会議所だより』を有効活用してみませんか？

第3回新商品・新サービス 合同プレス発表会

令和8年2月4日(水)、浜田商工会議所3F会議室にて、第3回「新商品・新サービス等合同プレス発表会」を開催しました。この発表会は、地域企業の商品やサービスの認知度を高めるとともに、マスコミや消費者への直接アピールの場の提供することで、地域経済の活性化を図ることを目的としています。

日本ミクニヤ株式会社
あさひひまわり工房

今回は4社6名のが発表されました。
令和2年創業の「あさひひまわり工房」土屋工房長は、新商品「石見の妖竹(メンマ)」を発表しました。
このメンマは旭町、金城

また、参加企業間や報道機関とのネットワーク構築、新たなビジネスチャンスの創出にもつなげていきたいと考えています。

参加要件は「発売から1年以内、または半年以内に発売予定の商品」または「創業3年以内の事業者」とし、



▲商品・サービス体験の様子

町産の孟宗竹を使用しており、収穫から塩漬けまでを従業員が丹精込めて手作りをしています。
開発のきっかけはイノシシなどの被害が多数寄せられ害獣対策の勉強会を開いた際、耕作放棄地や放置竹林が害獣の絶好の住処となつていくことが分かり、この住処になる放置竹林をなんとかしたいという思い



▲工房長 土屋 正隆 氏

から商品開発に至りました。筍シーズン後半の伸びすぎた竹(幼竹)を活用しており「美味しく食べて竹林整備」を合言葉に、今後多くの人にごはんやおつまみにピッタリで安心安全な地元産のメンマを味わっていただきたいと紹介されました。

株式会社吉寅商店

大正10年創業の株式会社吉寅商店の黒川社長は新サービスとして「島根県産食品の定期運行便による連携物流事業(しまね連携物流)」について紹介されました。



▲代表取締役 黒川 久嗣 氏

こちらは生産者と運送会社双方の期待や利害を調整し、島根産の食品流通の維持・発展を実現させることを目的としており、浜田市などの石見地域はまず松江

の島根物産観光館へ、島根全体で見つめた時には首都圏の日比谷しまね館へ連携物流をしていくことを想定しています。

吉寅商店の拠点のある浜田・益田・出雲の3拠点を軸に主要小売店向けの物流ニーズをしまね連携物流にまとめる体制をとることに、生産者の運送料金負担の減、運送会社の運賃収入増が期待出来るとPRされました。

株式会社Adeio

令和6年8月に設立した株式会社Adeioの佐々木社長は、新商品として「浜田コーラ」を紹介されました。

浜田の藻塩と13種類のスパイスを織り交ぜた、浜田の「豊かな海」をイメージ



▲代表取締役 佐々木 竜弥 氏

したクラフトコーラです。人工甘味料・保存料・香料等を一切使用せず、浜田産の原料にこだわり作られた完全無添加な為、お子様からご年配の方まで安心して召し上がれる自信作ですとPRされました。

販売業者には
①長期保存可能
②高単価
③オリジナリティ
3つの強みを掲げ、市内各所のお土産売り場や宿泊施設で販売されています。

5タイプと原液タイプの2種類があり、そのまま炭酸水で割って飲んでよし、お酒やアイスクリームソーラとしても使える万能なクラフトコーラを皆さんに召し上がっていただきたいと発表いただきました。

TAT(タット)

市内飲食店代表者3名でつくるTAT(タット)が開発したのは浜田のどぶろく「野酏つつじ(のもつつじ)」です。

市の花である、つつじから抽出した酵母を用いたどぶろくとなっており、科学的アプローチと伝統製法の

融合により浜田の新しい魅力創造をテーマとしています。

地域資源のつつじを活用し浜田を元気にしたい、という思いから開発が始まりました。

県内の大学の専門家による技術ノウハウを提供いた



▲左から、寺本 浩一 氏、安達 豊 氏、田中 友治 氏

だき、つつじならではのフルーティーな香りと酸味を味わえるオリジナリティのある風味となっております。
メンバーの一人である田中さんは「市内各地のイベントでも試飲しており、多くの市民の方から好評いただきました。今後はサクラ由来の酵母を使った商品づくりをしていきたい」とPRいただきました。

SEINENBU DAYORI

[浜田商工会議所 青年部だより - 3月号 -]

事務局：〒697-0026 浜田市田町 1668

TEL.0855-22-3025

FAX.0855-22-5400

E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp

f 浜田YEG



▲ Canva を活用した説明の様子

1月 例会について

総務委員会 谷田 秀和

令和8年1月23日(金)、浜田商工会議所青年部1月例会を浜田商工会館3階会議室にて開催しました。

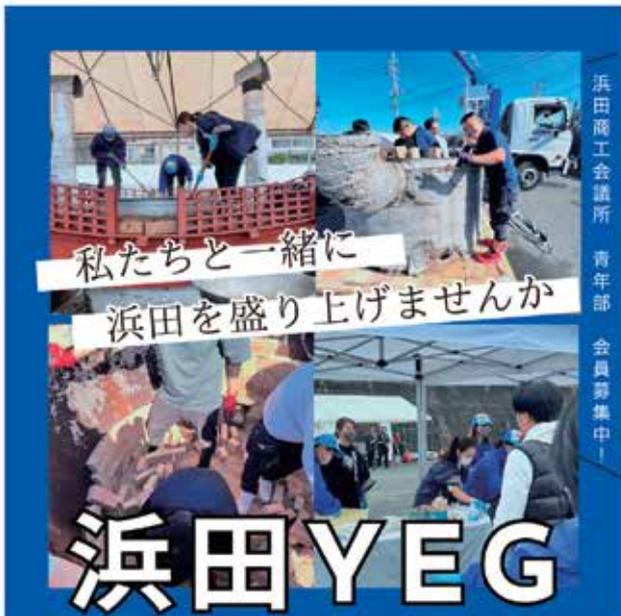
今回の例会は青年部の組織構成や活動内容への理解を深め、会員が今後の活動に主体的に関われるようになる事を目的として企画され、幸田総務委員長より、青年部の歴史や構成、活動内容と事業承認までの流れの説明がありました。

今年度から導入したCanvaでの資料もわかり易く、新規入会者も青年部メンバーとしての意識醸成が図れる機会になりました。



▲ 総務委員長 幸田氏 副会長 尾村氏

伝統を大切にしながらも時代に寄り添った交流を大切にする事で、より開かれた活動と強い絆づくりに繋がるのではないかと感じました。



follow me!

@YEG_HAMADA

入会資格 浜田商工会議所の会員企業で 満49歳未満の方。

年会費 35,000円

YEG活動 3の柱 /

1. ビジネス交流
2. 自己研鑽、スキルアップ
3. 地域貢献、活性化

新入会員 募集中

ご応募・お問い合わせ
お気軽にご連絡ください

浜田商工会議所 青年部事務局 〒697-0026 浜田市田町 1668

TEL : 0855-22-3025 MAIL : yeg@hamada-cci.or.jp

会議所月報

協議事項

1. 会議所会員加入承諾について

[10月末会員数] 1,091 [1月末会員数] 1,089

[2025年4月1日現在商工業者数] 2,165

[組織率] 50.30%

加入事業所数 : 6 退会事業所数 : 8

8. 新商品・新サービス等合同プレス発表会について

9. 生命共済「漁火」加入促進について

10. 萩・石見空港利用促進について

11. 浜田市災害復興活動展について

12. 島根県エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金について

報告事項

1. 各部会の正副部会長について

2. 特別委員会の正副委員長について

3. 「浜田市未来産業創出ラボ」への参画について

4. 山陰道全線開通・浜田道4車線化事業等に伴う要望について

5. 第5弾プレミアム付きはまだ応援チケット発行事業について

6. 浜田まるごとフェアについて

7. 令和8年新春互礼会について

事業説明

1. 「50年、100年後の“ふるさと”のために、 今、ベルガロツソいわみがしていること」

説明者：(一社)ベルガロツソイノベーション

代表理事 沖野 賢治 氏



新入会員のご案内

ご入会いただきありがとうございます (敬称略)

店舗名	所在地	代表者名	営業内容
道岡 修治	浜田市後野町	道岡 修治	建設業
株式会社 Adelo	浜田市金城町	佐々木 竜弥	飲食店
Cheese Lab	浜田市久代町	横田 貴子	小売業 / 菓子製造小売り
社会福祉法人熱田福祉会 れんげ保育園	浜田市熱田町	古川 弘道	福祉 / 保育園
第一生命保険株式会社 浜田営業オフィス	浜田市殿町	柴村 久美子	保険業
有限会社石見浄化槽センター	江津市都野津町	大源 淳也	サービス / 浄化槽維持管理

会 員 増 強 にご協力ください

【年会費】 法人事業所 11,000円 個人事業所 6,600円

入会
の
メリ
ット

- 経営改善、経営安定、資金繰り、創業のお手伝いをいたします。
- あなたの経営課題に対して専門家を派遣し、アドバイスを行います。
- 金融に関する情報や推薦が受けられます。
- 労災・雇用保険事務の簡略化及び、事業主の特別加入ができます。

浜田市景況レポート 提供：日本海信用金庫

概況

1. 雇用状況

浜田管内における月間有効求人倍率(パートを含む)は、令和7年10月が1.45倍、11月が1.43倍、12月が1.51倍で推移し、3ヶ月間(10~12月)の対前年同期比較でみると、前年の1.54倍に対し、今年は1.47倍と低下している。

令和7年12月の月間有効求人倍率、()内は令和6年12月

全 県	松江管内	出雲管内	大田管内	益田管内	浜田管内
1.48	1.48	1.41	1.37	1.69	1.51
(1.53)	(1.45)	(1.62)	(1.22)	(1.65)	(1.60)

(参考 資料出所 島根労働局職業安定部)

2. 漁業水揚高状況

令和7年10月~12月の漁業水揚高は、数量が2,112t、金額は919百万円となっており、前年同期と比較し、数量は14.1%の減少、金額は0.3%の減少となっている。

また、漁業種別水揚金額の増減では、沖合底曳が12.6%の減少、巾着は4.1%の増加、いか釣は557.1%の増加等となっている。

(1) 水揚高 (t)

漁業種類	令和5年 10月~ 12月	令和6年 10月~ 12月	対前年 同期増減比 (%)	令和7年 10月~ 12月	対前年 同期増減比 (%)
沖合底曳網	696	763	9.6	662	▲13.2
機船巾着網	1,049	1,456	38.8	1,211	▲16.8
いか釣	14	6	▲57.1	24	300.0
定置網	24	188	683.3	171	▲9.0
一本釣	16	11	▲31.3	12	9.1
その他	21	10	▲52.4	8	▲20.0
陸送	35	24	▲31.4	24	0.0
合計	1,856	2,458	32.4	2,112	▲14.1

(2) 水揚金額 (百万円)

漁業種類	令和5年 10月~ 12月	令和6年 10月~ 12月	対前年 同期増減比 (%)	令和7年 10月~ 12月	対前年 同期増減比 (%)
沖合底曳網	500	509	1.8	445	▲12.6
機船巾着網	295	316	7.1	329	4.1
いか釣	21	7	▲66.7	46	557.1
定置網	8	26	225.0	33	26.9
一本釣	23	16	▲30.4	22	37.5
その他	13	7	▲46.2	10	42.9
陸送	86	41	▲52.3	35	▲14.6
合計	946	922	▲2.5	919	▲0.3

(参考 資料出所 浜田市産業経済部水産振興課)

3. 島根県信用保証協会保証承諾状況

島根県信用保証協会浜田支店における令和7年10月~12月の保証承諾は、158件の2,013百万円となっており、前年同期と比較し件数は25件の増加、金額は526百万円の増加となっている。

単位：件、百万円

店・地区	令和6年10月~12月		令和7年10月~12月		増 減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
支店別						
浜田支店	133	1,487	158	2,013	25	526
益田支店	99	928	121	1,459	22	531
地区別						
浜田市	81	1,009	87	1,008	6	▲1
江津市	28	165	41	568	13	403
益田市	81	741	94	962	13	221
島根県計	750	8,281	945	14,038	195	5,757

(参考 資料出所 島根県信用保証協会)

4. 瓦の生産・出荷状況

石州瓦工業組合の調査によると、令和7年10月~12月の瓦の生産枚数は、1,363千枚で前年同期比25.9%の減少、出荷枚数は1,938千枚で同21.5%の減少となっている。

5. 公共工事請負契約状況

浜田地区における令和7年10月~12月の公共工事請負金額は2,498百万円となっており、前年同期と比較し3.8%の増加、益田地区は2,094百万円で同1.1%の減少となっている。

※川本地区は県央地区に、津和野地区は益田地区に含まれる

単位：百万円

地区	令和6年 10月~12月	令和7年 10月~12月	対前年 同期増減比(%)
浜田地区	2,406	2,498	3.8
益田地区 (津和野含む)	2,117	2,094	▲1.1
県央地区	2,603	2,389	▲8.2
島根県合計	19,348	21,949	13.4

(参考 資料出所 西日本建設業保証(株)島根支店)

お知らせ 2026石州浜っ子春まつり



開催日：令和8年4月29日（水・祝）

詳細は浜田市観光協会 HP でご確認ください！

.....
<問い合わせ先> 浜っ子春まつり実行委員会 事務局 TEL 0855-24-1085 FAX 0855-24-1081

お知らせ はまだ応援チケット取扱店募集

物価上昇に伴う市民の皆様への経済支援および地域企業を応援するため引続き市内の事業者における取扱店を募集しています。取扱店については、随時募集中ですので未登録事業者の方はお早めにご登録ください。

登録・換金手数料無料！

**はまだ応援
チケット**

国のみ 共通券
500円

国のみ 地元応援券
500円

共通券・地元応援券

取扱店

**はまだ応援
チケット**

共通券
のみ

国のみ 共通券
500円

取扱店

地元応援券はご利用できませんのでご了承ください。

- <申込方法>
- ①Web 右記QRコードよりお申込みください。
 - ②「プレミアム付はまだ応援チケット取扱店登録申込書」を郵送、ファックス、メール又はご持参ください。
- ※複数店舗がある場合は、店舗ごとの申込みが必要です。



<申込み先> はまだ応援チケット実行委員会 事務局 TEL 0855-25-7170
 浜田商工会議所、石央商工会（金城本所、国府支所、旭支所、弥栄支所、三隅支所）